学校番号	４０８

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	4	3	Revised BIG DIPPER English Communication Ⅲ（数研出版） BIG DIPPER English Communication Ⅲ ベーシックノート（数研出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「話すこと」「書くこと」「聞くこと」「読むこと」の４技能をつけるために、授業ではペアやグループでの言語活動があります。積極的に活動に取り組みましょう。

・音読活動は４技能をつけるために大切な活動です。発音だけでなくリズムやイントネーションに注意し、文の意味も意識して何度も自主的に練習しましょう。

・英語を習得するためには復習が大切です。コミュニケーションに必要になる基本的な語句や表現をしっかり覚えましょう。

2　学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
前もって準備した上で、決まった表現や形式を用いて自分や他人のことを紹介することができる。	コミュニケーション英語Ⅲ ・コミュニケーションテスト	簡単な語や基本的な表現を用いて、複数の文を書くことができる。	コミュニケーション英語Ⅲ ・定期考査 ・小テスト	・内容理解として示された英文を聞き、情報を収集することができる。 ・ゆっくりはっきり話される対話文やアナウンスを聞いて必要な情報（数語程度）を捉えられる。	コミュニケーション英語Ⅲ ・コミュニケーションテスト ・定期考査	・挿絵や写真のある簡単な文章を、フレーズで区切って読み内容を大まかに捉えられる。	コミュニケーション英語Ⅲ ・コミュニケーションテスト ・定期考査 ・小テスト

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 1 L-1～L-16 (80 時間)	L-1 The History of Ekiben L-2 Three Tips for Maintaining a Conversation L-3 Do You Judge People by Their Blood Types? L-4 My Opinion of Zoos L-5 The 55-Year Race L-6 After the Flowers L-7 Online Word-of-Mouth L-8 Kintsugi L-9 Alfred Nobel: A Person of Peace L-10 Art on Display L-11 Keys to Winning L-12 She Sells Seashells by the Seashore L-13 A New Orchestra and a New Harmony L-14 Swimwear for Speed L-15 The Immortal Jellyfish L-16 Antarctica by Cruise Ship	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークなど積極的に授業に参加する。 ・単元の内容について、意見や感想などを発言しようとする。 ・他の生徒の発表をしっかり聞こうとする。	・音読、ペアワーク、ペアリーディング、内容に関する Q and A など。	・音読やペアワークなど積極的に授業に参加している。 ・単元の内容について意見や感想などを発言している。 ・他の生徒の発表をしっかり聞こうとしている。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 ・ 本文中の表現を他の表現で言い換えたり、紙面中の写真・イラスト等を英語で説明することができる。	・Read It Through を使って、レッスンの内容や言語材料を学習する。	・各パートの内容を簡潔にまとめて話している／書いている。 ・ 本文中の表現を他の表現で言い換えたり，紙面中の写真・イラスト等を英語で説明している。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト ・定期考査 ・小テスト
		「外国語理解の能力」			
		英文を読んで、内容を理解できる。	・新出単語の確認（発音・意味） ・本文（題材の読み取り）	英単語の意味や、英文の内容を理解している。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト ・定期考査 ・小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		英文の基本構造を理解することができる。 ・言い換え表現 ・追加・列挙 ・例示 ・討論でよく使う表現 ・時間的順序 ・因果関係 ・対比 ・譲歩 ・新聞記事	・Tips for Reading を使って、言語材料を学習する。	英文の基本構造を理解している。 ・言い換え表現 ・追加・列挙 ・例示 ・討論でよく使う表現 ・時間的順序 ・因果関係 ・対比 ・譲歩 ・新聞記事	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト ・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 2 L-17～L-21 (32 時間)	L-17 The Shoe That Grows L-18 Let's Try English Presentations! L-19 Bottled Water? No Water? L-20 Endangered Languages L-21 Left in Space	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークなど積極的に授業に参加する。 ・単元の内容について、意見や感想などを発言しようとする。 ・他の生徒の発表をしっかり聞こうとする。	・音読、ペアワーク、ペアリーディング、内容に関する Q and A など。	・音読やペアワークなど積極的に授業に参加している。 ・単元の内容について意見や感想などを発言している。 ・他の生徒の発表をしっかり聞こうとしている。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 ・ 本文中の表現を他の表現で言い換えたり、紙面中の写真・イラスト等を英語で説明することができる。	・Read It Through を使って、レッスンの内容や言語材料を学習する。	・各パートの内容を簡潔にまとめて話している／書いている。 ・ 本文中の表現を他の表現で言い換えたり，紙面中の写真・イラスト等を英語で説明している。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト ・定期考査 ・小テスト
		「外国語理解の能力」			
		・本文全体を正確に理解する。 ・読解力・速読力の養成	・新出単語の確認（発音・意味） ・本文（題材の読み取り）	・英単語の意味や、英文の内容を理解している。 ・限られた時間で英文を正しく理解している。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト ・定期考査 ・小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の文章構成を理解する。 ・教育・健康・発表・説明・環境・自然・言語・文化・科学・技術に関連する語句の用法を知る。	・Comprehension、Vocabulary を使って、言語材料を学習する。 ・It's Your Turn !を使って言語材料を学習する。	・英語の文章構成を理解している。 ・教育・健康・発表・説明・環境・自然・言語・文化・科学・技術に関連する語句の用法を理解している。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト ・定期考査 ・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
SECTION 3 L-22～L-25 (28 時間)	L-22 歴史・人権に関すること L-23 自然・環境に関すること L-24 心理・コミュニケーションに関すること L-25 技術・社会に関すること	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・音読やペアワークなど積極的に授業に参加する。 ・単元の内容について、意見や感想などを発言しようとする。 ・他の生徒の発表をしっかり聞こうとする。	・音読、ペアワーク、ペアリーディング、内容に関する Q and A など。	・音読やペアワークなど積極的に授業に参加している。 ・単元の内容について意見や感想などを発言している。 ・他の生徒の発表をしっかり聞こうとしている。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト
		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容を簡潔にまとめて話す／書くことができる。 ・ 本文中の表現を他の表現で言い換えたり、紙面中の写真・イラスト等を英語で説明したりすることができる。	・Read It Through を使って、レッスンの内容や言語材料を学習する。	・各パートの内容を簡潔にまとめて話している／書いている。 ・ 本文中の表現を他の表現で言い換えたり，紙面中の写真・イラスト等を英語で説明したりすることができる。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト ・定期考査 ・小テスト
		「外国語理解の能力」			
		・文意を正確に理解する。 ・読解力・速読力の養成	・新出単語の確認（発音・意味） ・本文（題材の読み取り・タイトルの推測）	・英単語の意味や、英文の内容を理解できている。 ・限られた時間で英文を正しく理解することができる。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト ・定期考査 ・小テスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・要約文の作り方の手順を知る。 ・要約文を作る際には，不必要な内容が入らないように注意することを知る。 ・要約文を作る際に見分ける必要のある「意見や見解を述べる表現」や「事実を示す表現」について知る。 ・対比を表す表現を知る。	・Comprehension を使って、言語材料を学習する。 ・Writing a Summary を使って、言語材料を学習する。	・要約文の作り方の手順を理解している。 ・ 要約文を作る際には，不必要な内容が入らないように注意することを理解している。 ・要約文を作る際に見分ける必要のある「意見や見解を述べる表現」や「事実を示す表現」について理解している。 ・対比を表す表現を理解している。	・生徒の言語活動を観察する。 ・ワークシート（ノート）を提出させ、その内容を取組状況の判断材料とする。 ・コミュニケーションテスト ・定期考査 ・小テスト